

令和6年9月（第6回）教育研究評議会議事要旨

日 時 令和6年9月18日（水）13:30～14:28
場 所 本部棟第一会議室（ウェブ会議システム「Microsoft Teams」を併用）
出席者 35/39
欠席者 那須学長、綾野副理事、横井副学長、沈異分野基礎科学研究所長

- 学長が不在であるため、議長の代理として、三村理事が議事進行を行った。
- 三村理事から、9月1日付けで着任した評議員及び監事の紹介があり、それぞれ挨拶があった。

- 前回議事要旨の確認
令和6年8月開催（第5回）の議事要旨について、原案のとおり確認された。

○ 議 事

1 審議事項

（1）学生の懲戒処分について

菅理事から、資料1（机上配付資料）に基づき、学生の懲戒処分について提案があった。続いて、関係部局長から事案の詳細について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

（2）諸規則の改正について

三村理事から、資料2に基づき、以下の規則の一部改正について、改正理由及び改正内容の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

①国立大学法人岡山大学非常勤職員就業規則

- ・岡山県最低賃金の引き上げに係る改正

2 報告事項

（1）教員の処分について（陪席制限）

三村理事から、教員の懲戒処分を行った旨の報告があった。

（2）教育学研究科改組について

三村理事から、資料3に基づき、現行の修士課程教育科学専攻（教育学学位プログラム）を廃止し、新たに同名の専攻を設置した上で、教育学学位プログラム（32名）及び教育データサイエンス学位プログラム（5名）を置く教育学研究科の改組について、令和6年8月20日付けで文部科学省から承認の通知があった旨の報告があった。

なお、新しい教育データサイエンス学位プログラムに係る学生募集は、令和7年2

月以降に実施する教育学研究科第2期入試より行う旨の説明があった。

(3) 医学部医学科における恒久定員での岡山県地域枠の設置について

菅理事から、資料4に基づき、令和7年度の医学部医学科における岡山県地域枠の臨時定員が4名から3名に変更されたことにより、岡山県から、恒久定員内での地域枠1名の設置について要請があり、同県との話し合いの結果、医学部医学科の恒久定員から1名を地域枠に充てることとした旨の報告があった。

菅理事の指名により、豊岡医学部長から、本件検討の背景等の詳細な説明があった後、将来的に、恒久定員から地域枠への1名を一般の募集枠に戻すことも可能である旨が付け加えられた。

(4) 令和5年度 中期計画の進捗状況（中期計画2～5・教育にかかる外部評価委員会実施報告）について

三村理事から、資料5に基づき、中期計画2～5（教育）については、外部評価委員会の実施報告をもって進捗状況の確認に代えることとしている旨の説明の後、菅理事から、令和6年6月1日に開催された「令和6年度 岡山大学第4期中期目標・中期計画『教育に関する目標を達成するための措置』に関する外部評価委員会」による評価結果の概要について、報告があった。加えて、次回の外部評価委員会についてはフォローアップ・フィードフォワードと銘打ち、12月に開催予定である旨の報告があった。

<評価結果の概要>

- 総論として、教育改革が前向きに進んでいる状況をもって、高く評価された。
- 教学マネジメント体制の構築が進み、Target2025をはじめとする教育改革は、前向きに進んでいる。
- 大学院教育については、進展の遅れが認められる。
- 場合によっては、教育改革のスケジュールの再検討（取組の優先順位付与、達成予定時期の繰り下げなど）も必要である。
- 各担当チーム内での共通理解が涵養されており、他チームとの相互協力（横連携）も深まっている。

(5) 令和7年度概算要求について

袖山理事から、資料6に基づき、文部科学省から財務省あてに提出がなされた令和7年度概算要求における本学の要求事項に係る状況について、報告があった。

文部科学省から概算要求され、令和7年度に開始が見込まれる各種事業については、今後、文部科学省における具体的な制度設計等の際には、大学に対する逐次の情報提供等が求められる状況も考えられることから、本学としても情報収集に努めるとともに、必要に応じて、事業提案等を行っていくような取組みも重要であるため、その際はご協力願いたいとの発言があった。

(6) 「研究准教授」の称号を付与した1名の教員について

佐藤（法）副理事から、資料7に基づき、認定要件に該当しているものと認めた1名の者に「研究准教授」の称号を付与した旨の報告があった。

以 上